

みやぎのボランティア 市民活動情報誌

2017
vol.245
毎月1日発行

10月号

杜の伝言板 ゆるる

月刊



- みんなでこせっぺ、「おらほの森」 NPO法人わたりグリーンベルトプロジェクト
- ひっぽを元気にしたい! NPO法人そのつ森
- 不登校を抱える母子家庭の支援を考える NPO法人ミヤギユースセンター

みやぎNPOプラザからのお知らせ

短期ショップ 使い方は∞無限大

杜の伝言板ゆるる
ホームページ



みんなでこせっぺ、「おらほの森」



NPO法人
わたりグリーンベルトプロジェクト

代表理事

嘉藤 一夫

二〇一一年三月十一日。東日本大震災により、日本各地が大きな被害に見舞われた日です。たくさんの方が、その日を昨日のこのようによく覚えていらっしゃるでしょう。ご存知の通り、宮城県も大きな被害を受けました。震災から六年半が経過しましたが、いまだ震災の爪痕は色濃く残っています。

●● 海岸林を復活させよう ●●

宮城県亘理町は阿武隈川の河口の南に位置する町です。人口は約三四、〇〇〇人。（震災以前は約三五、〇〇〇人）東部沿岸部の農地では苺の栽培が盛んで東北一の生産地でした。震災の津波では約九十五%の苺農家が壊滅的な被害を受けました。

伊達政宗の時代から数百年にわたり東部沿岸部の農地を潮風から守り、地域住民からは「山」「森」として親しまれてきた、縦に四キロメートル、横に三〇〇メートルのおらほの森（防潮林）は、東日本大震災の津波により約七割が流出しました。わたりグリーンベルトプロジェクトは、その失われた海岸林を復活せようと立ち上がった団体です。震災の翌年の二〇一二年、亘理町の依頼を受け、「みんなでこ

せっぺ！おらほの森」を企画して五回のワークショップを行いました。その活動の中で、亘理町東部沿岸部のランドデザインを描く計画策定に協力し、マスタープランができました。同時に企業、ボランティアや地域ボランティアの協力を得て、苗木づくりの活動を開始し、約三年間で約五〇、〇〇〇本の苗木を育てました。

また、残存海岸林の維持管理として、下草刈り（外来種の駆除作業）を定期的に行っています。

●● 森をもとの姿に ●●

二〇一五年二月に法人化して特定非営利活動法人わたりグリーンベルトプロジェクトとして宮城県と亘理町との三者協定を結び、同年五月より亘理町東部の町有林に植樹が始まりました。

亘理町荒浜地区蛭塚（ひるづか）や吉田東部地区海岸林で、植樹祭を行い、毎回、町民や町外からの多くの参加者による植樹を行っています。今年の四、五月に主催した春の植樹祭「みんなでこせっぺおらほの森 植樹祭2017」には計二二七人が参加し、一、五〇〇本の植樹が完了しました。また、企業の方や一般の方を対

▲実際の植樹の様子



象にしたボランティアツアーを開催し、全国からご参加いただいた多くの皆さまに苗木育成、下草刈り、植樹といった森づくりの活動を行って頂いています。これまでの五年間で一九二回を数え、参加者も約三、五〇〇人となっています。町民主体の植樹祭、ボランティアツアー、地元小学校の協力など、二年間で参加者は約一、七〇〇人となり、五・七ヘクタールに約一四、〇〇〇本の植樹が完了しました。今後は、来年の三月までに計八・二ヘクタールに累計約二〇、〇〇〇本の植樹を完了させる予定です。また、以降約二年でさらに七ヘクタールを植樹することも計画しており、現在協定を調整しているところです。



私たちは、生物多様性の観点か

森を作るための「仲間づくり」

森を作るための「仲間づくり」

のバルーン」がきっかけで始まった「熱気球フェスティバル 空を空上げてin亘理」は、「亘理町を空から眺め、未来に思いをはせる機会をつくりたい、そして人が集う新たな場に」という想いから毎年続け、今年で六回目の開催になります。

亘理町の沿岸部には、集落がなくなり、世帯数も減少しました。震災後、地域の人々が久しぶりに顔を合わせる場といえば、盆とお彼岸のお墓ぐらゐのもの。元々住

民同士のつながりが強かったこの地域で、隣近所に住んでいた知り合いと「久しぶり、元気だった？」、「今、どこにいるの？」と話すということにとっても寂しさを感じていました。出会いの場所が提供できればと考えています。

する」という事業。
地域づくり、仲間
づくりを行いなが
ら、復興に向かっ
て進んでいきます。
いつでも、皆さん
のご参加をお待ち
しています！

他にも、マスタープランの「母

●URL : <http://www.watari-grb.org/>

ひっぽを元気にしたい!

NPO法人そのつ森

宮城県の南端にある丸森町。地形的には、阿武隈高地に囲まれた盆地状であり、町の面積のほぼ一割を国有林が占めるといって人口一三、四三九人の山間の町です。

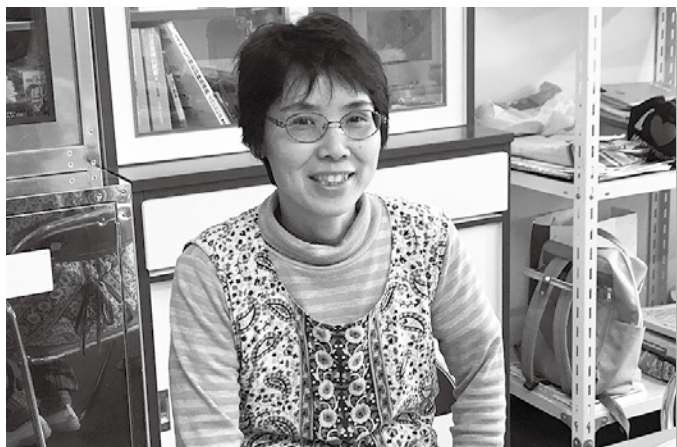
昭和二十九年に丸森町・金山町・大内村・大張村・耕野村・小斎村・館矢間村・筆甫村と合併した現在の丸森町は、今でも旧町村に小学校があり、公民館が改編されたまちづくりセンターがあります。

そしてこの丸森町には、以前から首都圏からの移住者を積極的に受け入れてきたことでも知られた地域でもあります。自然豊かな山里に魅せられて移住した若者も今や地域を支える重要な住民となっています。今回紹介するNPO法人そのつ森の代表、太田茂樹さんもその一人です。

避難所から地域の拠点へ

そのつ森が拠点としてしているところは、福島県伊達市と相馬市に接する県境の地域、丸森町筆甫(ひっぽ)です。四方を小高い山々に囲まれた山里を気に入って、一九九五年に自然の中での暮らしを求めて東京から移住した太田さん。その後、同じような思いで東京から移り住んだ現副代表の岩佐未弧さんと結

副代表 岩佐未弧さん



婚し、四人の子どもに恵まれました。

そんな中、東日本大震災が発生。福島第一原発から北西に五十キロの距離にあるこの筆甫地区にも大きな影響が出ました。

一方、原発が爆発した後、三十キロ圏外に避難という指示が出た南相馬の被災者は、バスに乗って避難してきたことから、町は二〇〇七年に廃校になった旧筆甫中学校を避難所として提供し、一時は約二〇〇人が避難生活を送りました。

避難者が退去した後、過疎のために廃校になった旧筆甫中学校の

校舎でしたが、鉄筋二階建てで設備も整っていたことから、このまま放っておくのはもったいない!と、太田さんは仲間と共に地域住民に呼びかけました。

地区住民との話し合いの結果は、高齢者福祉の拠点として支え合いの仕組みづくりに貢献し、宿泊・体験学習・生産施設として地区内外のふれあい交流の場にしようということになりました。そうして、二〇一三年七月にNPO法人そのつ森が設立されました。



そのつ森の玄関

▶さをり織りをしているところ



●●●田舎と都市をつなごう●●●

二〇一五年六月から小規模デイサービスを開始しました。この施設の特徴の一つは、さをり織りです。作品作りはリハビリにも、生産活動にもなります。たくさんの作品は施設を彩る大切な存在です。翌年、簡易宿泊所の認可も得て、高校や大学、団体合宿などを受け入れてきました。

昨年度は、年間延べ九六〇人がデイサービスを利用し、さらに六月から丸森町からの委託事業として介護予防「いきいき元気クラブ」を実施。宿泊や合宿の事業の利用

◀サロン



者も少しずつ広がりが出てきています。

それでもまだ介護保険事業の運営は不安定な状況で、人材不足もあり、地域住民に寄り添ったNPOらしい活動がなかなか難しい現状にあります。

しかし、「この筆甫の自然は心を癒してくれるところ。これを都会の皆さんに感じてもらい、見てもらいたい！宿泊や体験プログラムなど、都市と田舎の協力や交流は、この地区にとっても役立つのではないかと、そのつ森では模索しています。

簡易宿泊ではありますが、この

▶自慢の檜風呂



旧筆甫中学校の造りは素晴らしいもので、一階は、校庭に面した宿泊室が二部屋あります。近隣には、筆甫ラインガルテン、阿武隈山系の雄大な景色をのぞむことができる夫婦岩、不動尊公園キャンプ場などもあり、いろいろなプログラムをするにはうってつけです。太田さんたちは、これらの取り組みを通じて、歳をとっても人のつながりの中で安心して暮らせ、人と人、人と自然が共生する持続可能な地域社会づくりを実践していきたい。そしてそんな素敵な山里「ひっぽ」を訪れてみたい、暮らしをみたいという人たちが増えてくれることを願っています。

◀宿泊室



自然豊かな「そのつ森」に一度足を運んでみてはいかがでしょう？
(取材：大久保朝江)

NPO法人そのつ森

伊具郡丸森町筆甫字和田73

●TEL/FAX：0224-87-6362

●E-mail：soya@k2.dion.ne.jp

●URL：http://sonotsumori.org/

●Facebook：https://www.facebook.com/npo.sonotsumori/

不登校を抱える 母子家庭の支援を考える



NPO法人ミヤギユースセンター

理事長

土佐 昭一郎

ミヤギユースセンターの 相談活動から

平成十三年九月三日、特定非営利活動法人ミヤギユースセンターとして設立してから十六年が経過しました。設立以来「自立できる若者、生き抜く力を育む、夢を創造し未来を切り開く」をミッションとして、不登校生、高校中退者などの本人と保護者の支援を対象とした無料の相談会・情報提供、個性にあった個別学習、高校卒業の資格取得の支援（高卒認定試験合格、通信高校・定時制高校の卒業）、進路指導（受験指導、就職）などの支援活動を行ってきました。相談や情報提供をする件数は年間で約二五〇件から四〇〇件です。（この件数はすべて初めての方のみでカウントしています）すでに初回相談だけで五、〇〇〇件を超え、複数回の相談者はこの何十倍にもなります。

相談内容にも政治経済、東日本大震災など、社会的背景により大きな変化が見られます。

【当センターの相談変移】
（期間ごとに多くなった相談をピックアップしました）

●平成十三年～平成十五年頃
高校中退者の相談、中退後の進路相談、引きこもり

●平成十六年～平成二十二年頃
中学不登校生の進学相談、発達障がい、学習支援の相談

●平成二十三年～平成二十六年頃
ゲーム依存、小学不登校生の学習相談、高校再受験

●平成二十七年～
母子家庭の進学・子育て相談

一昨年より母子家庭の教育相談が多くなっています。これは、経済格差と進学の関係、ひとり親家

庭、貧困格差など、テレビ・新聞などのメディアの影響が大きいと思います。（※全国的なデータは、データ①を参照）

母子家庭の教育相談— ミヤギユースセンターの 相談事例から

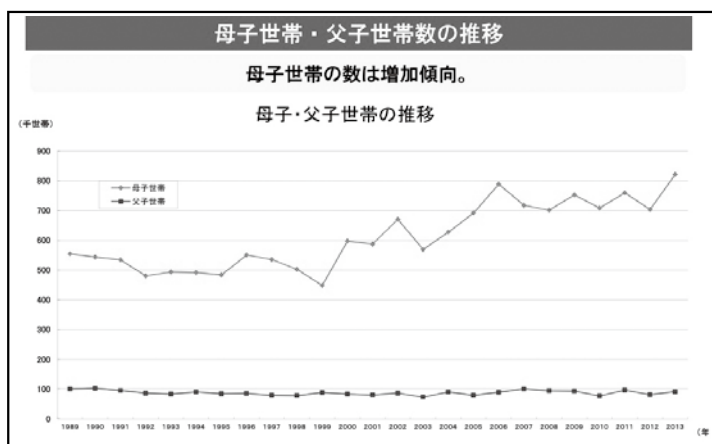
設立当時から母子家庭からの相談はありましたが、高校卒業の資格取得（高等学校卒業程度認定試験Ⅱ高卒認定試験や高校への再入学・転編入）がほとんどでした。

その中の一人は平成十四年に当センターで学習し大検（当時は大入学資格検定試験、現在の高卒認定試験）に合格した出発生（当センターでは卒業生を出発生と呼びます）は、現在数件のラーメン店を経営しており、保護者とは本人共々交流が続いています。この当時は、何はともあれ高校卒業の資格を取得すれば、後は本人の努力次第という考えの保護者が多かったように思います。

○母子家庭の相談内容—

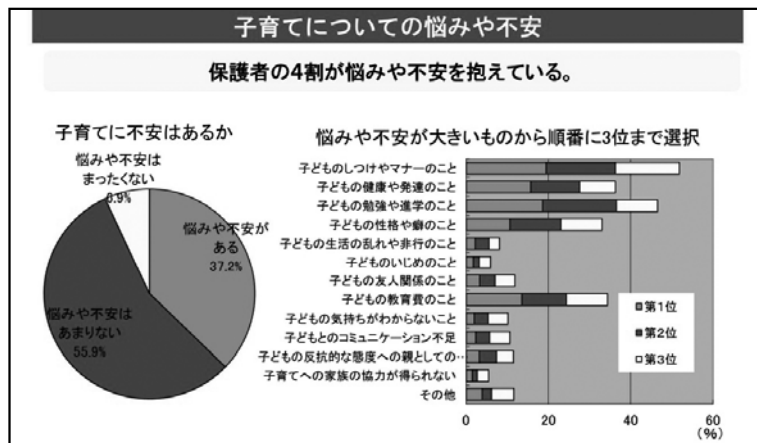
ミヤギユースセンターの事例をまとめると（※全国的なデータは、データ②を参照）

一、不登校で高校進学が心配



▶データ① 平成二十五年 国民生活基礎調査（厚生労働省）より

▶データ② 平成二十年 家庭教育の活性化支援等に関する特別調査研究(文部科学省)より



二、小学不登校で学習が心配
三、保護者が何らかの病気もしくは障がいがあり子育てが心配
四、子どもに発達障がいの疑いがあり、将来が不安
五、経済的理由で子どもの希望する進路に配慮することが出来ないのではないかという心配

このような相談の主な要因は、不登校の増加、高校卒業後の進学率の増加、収入差の拡大があると思います。いずれの相談も将来に関する心配と不安が大きいということでしょう。

○相談者の現状と不安—ミヤギユースセンターの事例から

- 一、母親が家計を支えている
- 二、就業状況も休みがシフト制、非正規雇用(時間給)が多い
- 三、子どもと接する時間の少なさに家庭教育と学力不足を感じている
- 四、相談機関の情報を持っていない
- 五、行政機関等の支援情報を持っていない

●●●●● **高校、大学・専門学校に関する教育費の不安が目立つ** ●●●●●

国、宮城県、仙台市とも母子家庭の支援について多方面から取り組んでいます。しかし、その取り組みが情報として個々の家庭に届いているのかという疑問に感じています。

例えば、不登校で経済的にも学力的にも高校進学に不安を抱えている中学生の保護者方からの相談で多いのは、高校で必要な学費のことです。高校の学費についての高校就学支援金制度というものがあり、家庭の所得に応じて生徒一人ひとりに支給されます。多くの保護者は公立高校は無償、私立高校は高いから進学は無理と思い込み相談に来ます。もともと高校就

学支援金制度は、公立高校、私立高校、通信制高校、定時制高校のすべてが支給対象になっています。私立高校には私学助成金、独自の助成金を実施している高校など、正しい情報をもとに現状の経済力を考慮して相談していけば、必ず一歩踏み出すことができる解決策が見つかるのではないかと思います。

●●●●● **結びに** ●●●●●

テレビ・新聞などのメディアがひとり親家庭・貧困家庭の状況とその不安を取り上げるのは大切なことだと思っていますが、もう一歩踏み込んで「相談する場所、情報提供している機関」なども取り上げて欲しいと思います。情報過多の時代にあって支援を必要とする方に情報が届かないという現状を日々活動で残念に感じています。

母子家庭、貧困家庭における心配と不安は大きく、今の状況が続くのではないかという将来に対する不安が大きいのです。

当センターの相談対応については、すべて私(土佐)が担当しています。不登校、引きこもりを含め母子家庭・貧困世帯の相談は子どもの支援に止まらず、保護者への支援も

重要だと考えているからです。良い支援をするには家庭環境と子どもの特性を理解しなければなりません。保護者・子どもの双方のお話を伺い解決策を考えます。そのために相談対応の経験と情報収集力を高めるように研鑽し、数年の間「保護者と子どもに寄り添い歩む」必要があると考えています。

最後に、支援の情報提供は、「職場、学校、地域のコミュニティセンター、児童館など」常に保護者の目に入るようにして欲しいと願っています。

◆参考情報

- ・宮城県母子寡婦福祉大会パート2(詳細は本誌P12を参照)
- ・宮城県 ひとり親家庭への福祉サービスのご紹介
<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kosodate/hitorioya.html>
- ・仙台市 ひとり親家庭支援
<http://www.city.sendai.jp/kurashi/kenkotofukushi/kosodate/hitorioya/index.html>

NPO法人ミヤギユースセンター

- 仙台市宮城野区榴岡2-2-8-203
- TEL/FAX : 022-256-7977
- E-mail : miyagi_yc@ybb.ne.jp
- URL : <http://www.miyagiyouht.npo-jp.net/>

みやぎNPOプラザ(以下、プラザ)では、社会課題の解決をビジネスの手法で実践するNPOのトライアルの場として、短期ショップスペースを貸し出しています。

このような機能を持つNPO支援施設は全国的にも珍しく、様々な分野で活動している宮城県内のNPOの手作り品の販売や展示会、相談会など、多様に活用されています。一日二百円、連続した六日から最長二か月まで使用できます。

今回は、短期ショップの特性を活かした団体の活用事例を紹介いたします。

社会参加への第一歩

障がいをもつ人々の就労支援を行うNPO法人煌の会は、さわり織りのストールや小物などの実演・展示販売で出店しました。

「普段の販売会では参加に抵抗感のある障がい者にとって、短期間だからこそ負担が軽減されるこのショップでの接客体験は大変貴重です。自分達の作品ができ上がる過程や品質をお客様に精一杯伝え、実際の購入につながると大き

◀工房すびか営業中!



な励みになります」と話します。

活動のPRRの場として

ファイナンシャルプランナーや行政書士などの専門家が集って立ち上げた一般社団法人復興支援士業ネットワークは、東日本大震災後、被災者の生活や被災企業の再建を支援していました。最近、プラザの短期ショップを会場に、メンバーの専門知識や資格を活かし、相続に関する相談や保険を選ぶポイントなどについての無料相談会を実施しています。

「それぞれ本業と両立しながらの活動ですので、会場を短期間、しかも定期的に相談会ができるのは、

多くの方に団体の活動を知ってもらう場になるほか、プラザでの開催は相談者にも安心感を持てただけです」と期待しています。

使用団体は随時募集中!

今回紹介したもの以外にも、展示や情報提供、活動体験会など使い方はアイデア次第で無限です。活動の普及はもちろん、他の団体との交流を深めることもできる場所です。団体の活動がパワーアップできる場所となるよう、プラザではその団体の活動にあった使い方を随時提案しています。一度チャレンジしてみませんか。



▶無料相談会開催中

プラザのNPO向け講座・相談

疑問を解消!
NPOのための税金初級講座

10月19日(木) 13:30~16:30

Nカフェ～はじめてみよう!
NPOでボランティア～

10月21日(土) 13:30~16:30

NPOのための会計税務相談

11月17日(金) 13:00~17:00

法人設立・団体運営相談

毎週水曜日 13:00~17:00

お申込みはコチラから

みやぎNPOプラザ

〒983-0851 仙台市宮城野区榴ヶ岡5
指定管理者: 認定特定非営利活動法人
杜の伝言板ゆるる

☎ 022-256-0505

☎ 022-256-0533

✉ npo@miyagi-npo.gr.jp



助 成 金 情 報

※詳細については、それぞれのホームページ等の要項をご確認ください。

2017年度 NPO基盤強化資金助成 「認定NPO法人取得資金」の助成

- 助成対象：認定NPO法人取得に関する費用
- 対象団体：社会福祉分野で活動し、認定NPO法人の取得を計画しているNPO法人
- 助成金額：1団体あたり上限30万円(総額600万円)
- 応募締切：10月31日(火)17:00
※下記URL申し込みフォームから、必要事項を記載し送信。
- 連絡先：公益財団法人損保ジャパン日本興亜福祉財団
TEL：03-3349-9570
URL：<http://www.sjnkfwf.org/>

第28回コメリ緑資金

- 助成対象：団体所在地の市町村内で行われる下記活動
①緑化植栽活動
②自然環境保全活動
- 対象団体：非営利団体であること
- 助成金額：審査により助成額を決定
- 応募締切：10月31日(火)当日消印有効
- 連絡先：公益財団法人コメリ緑育成財団
TEL：025-371-4455
URL：<http://www.komeri-midori.org/>

キリン「地域のちから」応援事業 「福祉のちから」開拓事業 公募助成

- 【キリン・地域のちから応援事業】
- 助成対象：(1)子ども・子育て世代の福祉向上に関わるもの
(2)シルバー世代の福祉向上に関わるもの
(3)障害や困りごとのある人・支える人の福祉向上に関わるもの
(4)地域やコミュニティの活性化に関わるもの
 - 対象団体：4名以上のメンバーが活動する団体・グループであること(法人格の有無、活動年数不問)
 - 助成金額：1件あたり上限30万円原則単年度助成(総額4,800万円)

【キリン・福祉のちから開拓事業】

- 助成対象：長期的な視点で全国または広域にまたがり実施、または活動しようと考えている団体が行う、障害者、高齢者、児童・青少年、地域社会の福祉向上に関わる取り組み
- 対象団体：10人以上のメンバーが活動する団体・グループであること(法人格の有無、活動年数不問)
- 助成金額：1件あたり上限100万円(総額500万円)

【共通事項】

- 応募締切：10月31日(火)当日消印有効
- 連絡先：公益財団法人キリン福祉財団(担当：山形・小松代)
TEL：03-6837-7013
URL：<http://www.kirinholdings.co.jp/foundation/>

2018年度年賀寄附金-配分団体の公募-

- 助成対象：①一般枠：公益活動を行う(※)団体の福祉、人材育成、普及啓発、イベントまたは新規事業(活動・一般プログラム/活動・チャレンジプログラム)、公益活動を行う団体の施設改修、機器購入、車両購入
②特別枠：東日本大震災及び平成28年熊本地震の被災者救助・予防(復興)
※詳細は下記URL参照
- 対象団体：①社会福祉法人、更生保護法人、一般社団法人、一般財団法人、公益社団法人、公益財団法人及びNPO法人
②営利を目的としない法人、①で記載した法人
- 助成金額：①活動・一般プログラム上限500万円
活動・チャレンジプログラム上限50万円
施設改修、機器購入、車両購入上限500万円
②上限500万円
- 応募締切：11月10日(金)当日消印有効
- 連絡先：日本郵便株式会社 総務部 年賀寄附金事務局
URL：<https://www.post.japanpost.jp/kifu/>
※年賀寄附金ホームページお問合せ用フォームからお問合せください。

2018年度 JT NPO助成事業 ～地域コミュニティの再生と活性化にむけて～

- 助成対象：日本国内において実施する、地域と一体となって取り組み、地域コミュニティ再生と活性化につながる事業。
(例：地域の再生と活性化に向けたリーダー育成事業、被災地コミュニティの復旧・復興をテーマとした事業など)
※詳細は、下記URL参照
- 対象団体：法人格を有して1年以上の活動実績がある非営利法人
- 助成金額：1件あたり上限150万円
- 応募締切：11月10日(金)必着
- 連絡先：日本たばこ産業株式会社 CSR推進部 社会貢献室
TEL：03-5572-4290
URL：<https://www.jti.co.jp/csr/contribution/social/npo/index.html>

2017年度 東北ろうきん復興支援助成金制度

- 助成対象：東日本大震災の復興・被災者支援活動および当庫が定める社会貢献活動
- 対象団体：東北6県に主たる事務所を有する、NPOやボランティア団体
- 助成金額：1団体あたり上限30万円
- 応募締切：11月17日(金)
- 連絡先：東北労働金庫営業統括部 復興支援助成金制度事務局(担当：菅家)
TEL：022-723-1118
URL：<http://www.tohoku-rokin.or.jp/index.html>

10/29

市民による就学相談会

普通学級で障がいのある子どもたちの担任をした経験のある教師や、普通学級に通わせた親たちが、就学に際しての不安や心配をお聞きして、一緒に解決の方向を見つけていきます。現在就学中のお子さんで、不安やお悩みを抱えている方も、ぜひお話に来て下さい。

- 日時：10月29日(日) 13:30～16:00
- 場所：仙台市市民活動サポートセンター 研修室3
- 参加費：無料、予約不要です。子ども連れでも結構です。
- 主催：共育を考える会
- 連絡先：TEL：022-299-1279(昼間：コッペ) 022-294-6206(夜間：飯嶋)

11/3

生きづらさを抱える人の就労支援の仕組みについて～みんなで学び・考える～

今回の支援情報交換会のテーマは、就労支援です。発達障害の特性を幅広く想定して、基本的な就労支援の仕組みを知り、どのような選択肢があるのか知りたいと思います。

- 日時：11月3日(金) 13:30～16:00(開場12:30)
- 場所：仙台市福祉プラザ 11階 第一研修室
- 講師：天野孝久氏(仙台市健康福祉局障害者支援課施設支援係係長)
古澤範明氏(仙台市健康福祉局障害者支援課地域生活支援係係長)
植村暢子氏(NPO法人煌の会)
- 参加費：500円 ※当日お支払いください。
- 定員：75名(事前申し込み不要)
- 主催：発達支援ひろがりネット
- 連絡先：E-mail:hirogare@hotmail.co.jp

11/3

平成29年度障害者スポーツボランティアネットワーク研修会

障害者スポーツのボランティア活動に興味がある方を対象に、障害理解と障害者スポーツについて学べるボランティアネットワーク研修会を開催します。初めての方もぜひご参加ください。

- 日時等：①11月3日(金・祝) 9:20～16:30
場所：宮城野区中央市民センター 2階会議室・体育館
内容：障害理解(身体障害、知的障害、精神障害、内部障害)、障害者スポーツ体験(ボッチャ、フライングディスク)

②12月2日(土) 10:00～16:00

場所：元気フィールド仙台 宮城野体育館
内容：フォローアップ研修会 スポーツ体験(ウエルフェアスポーツ2017)

- 対象：障害者スポーツ活動に興味・関心のある方。
- 受講料：無料
- その他：・各日、運動のできる服装と室内用シューズをご用意ください。
・受講された方には、不定期で障害者スポーツのボランティア募集情報をお届けします。
- 申込方法：下記連絡先まで氏名、住所、連絡先、年齢、職業をFAXあるいはE-mail、TELにて申込み。
- 主催：仙台市障害者スポーツ協会
- 連絡先：〒983-0039 仙台市宮城野区新田東4丁目1-1(新田東総合運動場内)
担当：寺嶋
TEL：022-236-8690
FAX：022-236-8691
E-mail：sdsa@pop21.odn.ne.jp
URL：http://www1.odn.ne.jp/sdsa/

11/4

第16回仙台ゴスペル・フェスティバル

仙台ゴスペル・フェスティバルは街頭をステージにした歌声市民祭典で、全国でも最大級のゴスペルフェスティバルです！当日のボランティアを随時募集しています！

- 日時：11月4日(土) 11:00～19:00
- 場所：勾当台公園・一番町商店街・パルコ前 他 屋外全10会場ほど
- 出演：公募した約100組
総勢約1000人の歌唱グループ
- 観覧：無料
- 説明会：ボランティア希望の方へ説明会を下記の日程で行います。下記連絡先に申込みの際に、参加の可否をお知らせ下さい。参加できない方には別途、資料をお送りします。
日時：10月21日(土)13:30～14:30
仙台市青葉区中央市民センター 第1会議室
- 主催：仙台ゴスペル・フェスティバル実行委員会
- 連絡先：E-mail：gosfes.volu@gmail.com

情報をお待ちしてます

- 申込方法：問合せ先を明記の上、FAX、e-mail、郵送にてお寄せ下さい。
- 掲載：毎月15日(翌月15日以降開催・締切となる情報を掲載します)
- 紙面の都合で掲載できない場合があります。○お問合せは事務局まで。
※申込みいただいた情報は「みやぎNPO情報ネット」にも提供いたします。

認定NPO法人杜の伝言板ゆるる
〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡3-11-6 コーポラス島田B6
TEL：022-791-9323 FAX：022-791-9327
e-mail：npo@yururu.com

掲載は無料です！

みやぎのNPO・市民活動を支援するWebサイト
「みやぎNPO情報ネット」

<http://www/miyagi-npo.gr.jp>



NPO法人杜の伝言板ゆるるが宮城県と協働で運用する、みやぎのNPO・市民活動を支援するWebサイトです。ボランティアやスタッフの募集、講座・イベントのお知らせ、助成金・行政情報など、市民活動・NPOに役立つ情報が満載です。

連絡先 ●TEL/FAX：022-256-0511
●E-mail：info@miyagi-npo.gr.jp

10/26 ASEAN交流会～東南アジア青年との交流で考える 宮城の”今”、そして”未来”～

「東南アジア青年の船」事業に参加するASEAN10カ国の青年が宮城県を訪問します。東南アジアの青年たちと宮城の”今”そして、”未来”を考える一日にしましょう！！

- 日時：10月26日(木) 12:00～17:00
- 場所：石巻専修大学
(〒986-8580 石巻市南境新水戸1番地)
- 内容：☆ランチ交流会 ☆青年層の取組紹介
☆グループディスカッション
- 参加費：無料
- 申込方法：下記連絡先にE-mailで申込み。氏名、年齢、性別、所属、TEL、震災体験談等、震災が起きて考えたこと、英語レベル(A:ネイティブレベル、B:日常会話レベル、C:挨拶程度、D:話せない)をお知らせ下さい。
- 主催：宮城青年国際交流機構「東南アジア青年の船」事業 宮城県受入プログラム実行委員会
- 連絡先：宮城青年国際交流機構(担当：赤間、齋藤)
E-mail: miyagi.iyeo@gmail.com

10/28 子育てセミナー&子供倫理塾 第1回「一人で悩んでいませんか？」

～うまく子育てできないと自分を責めていませんか？～

学校では教わらなかった子育て。わが子の才能を伸ばし、ブレない親になるには？今が聞き時、子育ての基本講座。不安や悩み、持ってきて！みんなで話そう！！

- 日時：10月28日(土) 13:30～15:00
- 場所：みやぎNPOプラザ
- 講師：相馬紀子氏(一般社団法人倫理研究所監事)
- 対象：学童期までのお子さんを持つご両親
- 参加費：200円(参加費・資料代)、子供・会員は無料
- 子供倫理塾：☆遊びを通して社会性を学びます。
☆世代を超えた交流が心の豊かさを育みます。
ママとは別室にて、かるたや手作り創作などで楽しみながら学びます！
☆対象は小学生以下
- 申込方法：下記連絡先にTELで申込み
- 主催：家庭倫理の会宮城
- 連絡先：TEL：090-2363-7707(大瀬木)
TEL：090-5836-9703(大久)

10/28 着物deまち歩き！in秋の塩竈スイーツ祭

秋の塩竈を着物でまち歩き！塩竈の自慢の美味しいスイーツ店や、着物にぴったりな歴史的な建物を女性ガイド2名と巡ります♪

- 日時場所：10月28日(土)
集合11:00 カフェはれま(塩竈市本町3-9)
解散15:00 亀井邸
- ランチ：コンディメント・カフェ
まち歩き限定ランチです！各お店では、人気のスイーツや売り切れも出る秋限定スイーツなどご用意していただきます♪
- 対象：着付けはございませんので、当日お着物を着て参加できる方が対象です。

- 定員：15名
- 参加費：3,300円(スイーツ各種、ランチ、御釜神社拝観料、塩竈まちかど博物館入館料、保険料込)
- 申込方法：下記連絡先にTEL、E-mailで申込み。お名前、当日の連絡先とお電話番号をお知らせ下さい。
- 申込締切：10月27日(金) 12:00まで
- 主催：NPO法人NPOみなとしほがまボランティアガイドの会
- 連絡先：TEL：090-9426-7772
E-mail: minatoshiogamaguide@gmail.com

10/28 H29年度ジェンダー論公開講座 「居場所」のない男、「時間」がない女

『「居場所」のない男、「時間」がない女』の著者である水無田さんから、女性も男性も幸せに生きるためのヒントをお話しいただきます。

- 日時：10月28日(土) 13:30～15:00
- 場所：エル・パーク仙台 セミナーホール
- 講師：水無田気流(みなしたきりう)氏
(國學院大學教授、詩人、社会学者)
- 定員：70名(先着順)
- 参加費：1,000円
- 託児：対象：6ヶ月以上小学1年生まで
利用料：1人300円
締切：10月19日(木)
※しょうがいのあるお子さんや上のお子さんについてもお相談ください。
- 申込方法：下記連絡先にTEL、FAXで申込み。氏名(ふりがな)、連絡先(TEL、FAX、E-mail)、託児希望の場合はお子さんの月齢をお知らせください。
- 主催：公益財団法人せんだい男女共同参画財団
- 連絡先：エル・パーク仙台 管理事業課
TEL：022-268-8300
FAX：022-268-8304

10/29 自閉症スペクトラム「希望を持って生きてゆくために～強度行動障害の視点から～」

今回の講演会では、強度行動障害をベースに考えたいと思います。自閉症スペクトラム障害の未来が希望でいっぱいになるように。みなさんのご来場を心からお待ちしております。

- 日時：10月29日(日) 10:00～16:00
- 場所：仙台市福祉プラザ 2階ふれあいホール
- 内容：①基調講演「自閉症スペクトラム障害との関わり～親として、医師として～」
市川宏伸氏(日本自閉症協会会長・医師)
②記念講演「思春期からの現状と課題について～強度行動障害の視点から～」
志賀利一氏(独立行政法人国立重度知的障害者総合施設のぞみの園研究部長)
- 定員：250名(定員になり次第、締切)
- 参加費：1,000円(宮城県自閉症協会会員500円)
当日お支払いください。
- 申込方法：下記連絡先にTEL、E-mailで申込み。
- 主催：宮城県自閉症協会
- 連絡先：TEL：080-3328-3802
E-mail: m_autism@yahoo.co.jp

10/22

子どもシアター2017 「しょうぼうじどうしゃじふた」

- 日 時：10月22日(日) 10:30開演(10:15開場)
- 場 所：エル・パーク仙台 ギャラリーホール
- 内 容：九州・大宰府市を拠点とする劇団道化が、仙台で子どものための舞台を上演します。
- ①10:30開演(10:15開場)
料金 子ども1,000円、おとな1,500円、
おやこペア2,000円
第1部「なにができるかな」(30分)
第2部「しょうぼうじどうしゃじふた」(30分)
- ②13:00～15:45
私って役者？～プロから学ぶワークショップ～
みんなで芝居を創ろう！！
講師 篠崎省吾氏(劇団道化代表)&出演俳優
対象 高校生以上
参加費 ひとり1,500円
- ③15:30開演(15:15開場)
日中友好特別公演『変変変』(bien bien bien)
対象 どなたでも
料金 ひとり500円
- 申込方法：下記連絡先にTEL、FAXで申込み。
- 主 催：NPO法人みやぎ県子ども・おやこ劇場
- 連絡先：TEL・FAX：022-223-0879

10/22

バディウォーク仙台2017in七北田公園

ダウン症のある人もない人もともに歩こう楽しもう！

- 日 時：10月22日(日) 10:00～12:00(9:30～受付)
- 場 所：七北田公園
- 内 容：10:20～トークショー(あべけん太氏)
10:40～ミニコンサート
(荒川知子氏(リコーダー奏者))
11:00～ウォーキングスタート
- 参加費：無料
- 主 催：D-Smile TOHOKU
- 連絡先：E-mail：d.smile.tohoku@gmail.com

10/22

家庭学習法セミナー&個別相談 —小・中・高生と保護者の悩みにお答えします—

- 日 時：10月22日(日) 10:30～15:30
- 場 所：東北学院大学泉キャンパス 2号館3階教室
- 内 容：①教育セミナー 13:00～14:00
お母さんができる「子どもの家庭学習」について
講師：土佐昭一郎氏
(NPO法人ミヤギユースセンター代表)
- ②家庭学習法セミナー 10:30～15:30
どんな勉強法をすればよいか伝授します。
講師：室陽子氏
(NPO法人ミヤギユースセンター講師ほか)
- ③教育よろず相談 10:30～15:30
学費&教育費の相談、進路に関する相談、小中高生の悩み相談
相談員：土佐昭一郎氏(同上)
- 参加費：無料(出入自由、直接会場へおいで下さい)
- 主 催：公益財団法人宮城県母子福祉連合会
- 連絡先：TEL：022-295-0013
(火・土曜除く9:00～17:00)

10/22

西公園まつり2017

昨年に引き続き「西公園まつり」を開催します。たくさんの方の御来場をお待ちしています。

- 日 時：10月22日(日) 10:30～14:30
- 場 所：西公園 こけし塔前広場～歩道橋前花壇
- 内 容：大道芸・手作り品やクラフトの販売・遊びのコーナー、コーヒータンやパン等の出店等
- 主 催：西公園を遊ぼうプロジェクト
- 連絡先：TEL：022-262-2969(担当：清水)
FAX：022-262-2975

10/22

『「スーホの白い馬」の真実』について 著者ミンガト・ボラグ氏が語る

小学校の国語教科書にも登場する「スーホの白い馬」は、モンゴルの民話ではなかった!? 著作『「スーホの白い馬」の真実』では、「スーホの白い馬」が製作された時代の背景をたどり、モンゴル人の文化と草原に憧れた日本人の心の軌跡について語っている。今回の講演会では、著者が本に書けなかったことも語ってくれる。

- 日 時：10月22日(日) 13:30～16:30
(受付開始13:00～)
- 場 所：仙台市福祉プラザ 1階プラザホール
- 内 容：著者による馬頭琴の演奏を予定しています。
※サインをご希望の方は本をご持参下さい！
- 定 員：100名(事前申込みが必要、先着順)
- 参加費：500円(小学生以下無料)
- 申込方法：下記連絡先にE-mailで申込み。名前、TELをお知らせください。
- 主 催：白い馬の会
- 連絡先：E-mail：shiroiuma_sd@yahoo.co.jp

10/22

対人信頼関係構築能力向上セミナー 『円滑なコミュニケーション』【話し方編②】

- 日 時：10月22日(日) 13:00～16:00
- 場 所：仙台市市民活動サポートセンター 3階
- 主 内 容：ロジカル・コミュニケーション
- 対 象：・コミュニケーション能力をもっと上げたい方
・ご自分で話すことが苦手だと思っている方
・上司や同僚、知人や友人などから『もっと要領よく話して!』と指摘される方など。
- 定 員：20名程度
- 参加費：無料
- 申込方法：下記連絡先にFAX、E-mailで申込み。件名に10/22開催セミナー受講希望と明記し、お名前、TEL(日中連絡可能なもの)、特に学びたい内容があれば事前に知らせください。
- 主 催：NPO法人宮城県キャリアコンサルタント協会
- 連絡先：担当：高橋(070-3190-7899)
FAX：022-719-1283(大和田宛)
E-mail：npo.mcca.office@i.softbank.jp

10/14 10月～11月 大切な人を亡くした方 のわかちあいの会

大切な人を亡くした方の「わかちあいの会」を宮城県内で開催しています。病死・事故死・自死・災害等、亡くなった原因は問いません。

- 日時場所：◆仙台会場：10月14日(土)、11月11日(土)
14:00～16:30【毎月第2土曜日】
あしなが育英会 仙台レインボーハウス
(仙台市青葉区五橋2-1-15)
- ◆石巻会場：10月21日(土)、11月18日(土)
14:00～16:30【毎月第3土曜日】
あしなが育英会 石巻レインボーハウス1階
(石巻市中里2-2-3)
- ◆気仙沼会場：10月28日(土)
13:30～16:00【偶数月第4土曜日】
気仙沼市地域交流センター ワンテンビル内
「交流室B」(気仙沼市八日町1-1-10)
※会場のお問い合わせ、当日の出欠等の連絡は
下記連絡先まで
- 対象：大切な方をなくされた方、どなたでも。
- 参加費：無料
- 申込方法：事前の申込みは、必須ではありませんが準備の
都合上、ご連絡頂けると助かります。下記連絡
先にTEL・E-mailでお申込み下さい。
- 主催：NPO法人仙台グリーンケア研究会
- 連絡先：TEL：070-5548-2186
E-mail：griefoffice@gmail.com

10/20 野山ウォーク・自然観察

高齢者向けの優しい野山散策を楽しみませんか。

- 日時：10月20日(金)
愛子駅9:00集合～14:00解散
- 場所：仙台市西部の里山
- 参加費：500円
- 持ち物：昼食飲み物等は持参ください。
- 申込方法：下記連絡先にTELで申込み。
- 申込締切：開催日3日前
- 主催：東北アウトドア情報センター
- 連絡先：TEL：090-8616-1397

10/20 シニアのための「パソコン、 タブレット無料相談会」

パソコン、タブレットでわからないところや疑問点などあり
ましたらご自分のパソコンやタブレットをもってお気軽にお
出かけください。

- 日時：①10月20日(金) 10:00～12:00
せんだいメディアテーク7階
②10月23日(月) 13:00～15:00
仙台市シルバーセンター7階
- 対象：60歳以上
- 定員：10名(先着順) ※定員になり次第締切
- 参加費：無料
- 申込方法：下記連絡先にTEL、FAX、E-mailで申込み
- 主催：NPO法人仙台シニアネットクラブ
- 連絡先：担当：加藤
TEL・FAX：022-395-7921
E-mail：ssnc06@ybb.ne.jp

10/22 TOKYO2020応援プログラム「街づくり」 TAP2=TOGETHER ACTION PROJECT2

障害のある人もない人も子供も大人もお年寄りも皆さんが行
きかい、集う広場、エリアが会場となります。思わず笑顔に
なるステージ、心温まるパフォーマンス、なにかみんなで楽
しくなるワークショップなどなど、様々な人たちの出会いの
場となるはずです。

- 日時：10月22日(日) 秋保ビレッジ
10月28日(土) 榴岡公園 南エントランス
11月3日(金・祝) 泉中央駅前広場 isMe!
おへそひろば
全日程13:00～15:20予定
- 内容：ドラムサークル、パフォーマンスアート Live、
キャップハンディ体験など
※手話通訳がおります
- 参加費：無料
- 主催：NPO法人とっておきの音楽祭
- 連絡先：TEL：022-265-0980
E-mail：info@totteokino-ongakusai.jp

縦覧中

●縦覧中の団体の申請書類はこちらから確認できます

■宮城県 <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kyosha/seturitu-zyuran.html>
■仙台市 http://www.city.sendai.jp/d01/1202909_1433.html

!! 仙台市における認証手続きの変更について

国家戦略特別区域法第24条の4の規定により、仙台市では特定非営利活動促進法の特例が適用され、仙台市が所管するNPO法人の認証申請(設立、定款変更、合併)に
おける申請書類の縦覧期間が、2カ月から2週間に短縮される等、認証手続きが変更になりました。仙台市は、縦覧期間中の申請書類をホームページで公表します。
右記のURLからご確認ください。 ■http://www.city.sendai.jp/d01/1202909_1433.html

NPO法人の設立を新しく申請した団体			
宮城県等所轄分 8月11日～9月10日			
団体名	所在地	活動内容	受理日
とよまスポーツ クラブ蔵っこ	登米市	登米地区及び登米市における文化、ス ポーツ活動の振興	8/23
アスミック	気仙沼市	花火大会等のイベントの主催とそれに伴う事業を通 じて、気仙沼市の活性化に関する事業を行い、震災 による行方不明者の捜索への参加、その他災害救援 活動に対する協力や地域の安全活動に参加する。	8/24
Judo3.0	女川町	日本及び世界のあらゆる人々に対し、柔道そ の他の運動を通じ、文化やその他あらゆる違 いを超越して相互につながる機会を創出する。	8/24

NPO法人に認証された団体			
宮城県等所轄分 8月11日～9月10日 仙台市所轄分 8月11日～9月10日			
団体名	所在地	活動内容	認証日
スカイドリーム おおさき	大崎市	熱気球の普及、情報提供事業、熱気球の 体験搭乗事業等	8/21

宮城県のNPO法人数

2017年9月10日現在

816団体

●宮城県等所轄：400団体 ●仙台市所轄：416団体

・教育や福祉関係に興味のある社会人や学生さん大歓迎

- 活動内容：担当教室にて小・中・高校生の学習サポート。活動をサポートしてくれるボランティアのマネジメント。その他事業運営に必要な事務作業。
- 活動場所：①岩沼エリア/白石エリア/仙南エリア【村田町/亘理町/柴田町/大河原町】/
②宮城黒川エリア【大和町/松島町/利府町/七ヶ浜町】
※拠点により、原付、車での移動も大歓迎
※交通費は全額支給します
※相談の上、上記の拠点の中からいずれかの教室をご担当いただきます。
- 活動日時：平日週1回以上2時間から
(会場により開催曜日は異なります)
・岩沼エリア：15:30～18:00/18:00～21:00
・白石・仙南・宮城黒川エリア：16:30～20:00
- 応募資格：18歳以上で、子どもの貧困問題や教育に対して関心のある方。子どもとのコミュニケーション(信頼関係づくり、傾聴、承認)ができる方。
- 待遇：時給1,000円/交通費全額実費支給/労災保険
- 申込方法：事前にお電話またはメールで連絡の上、履歴書を郵送してください。
※当団体のHPもご覧の上、ご応募ください。
※連絡の際は「学習支援スタッフ(非常勤)の件」と明記の上、ご連絡ください。
- 募集主体：NPO法人アスイク
- 連絡先：〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡4-5-2
大野第2ビル 2階(担当：鈴木篤)
TEL：022-781-5576
FAX：022-781-5576
E-mail：info@asuiku.org

事業案内



平成29年度ママパパライン仙台 電話受け手ボランティア募集&養成講座

2004年に始まり、毎週金曜日10時～16時に行っています。ママやパパたちが、子育ての悩みや不安な気持ちを聴いてもらい受け止めてもらうことで、安定した気持ちを取り戻し、前向きに子育てや人間関係作りに取り組めるようになることを目指しています。全養成講座受講後、スーパーバイザーによる選考により、活動していただきます。

- 日時：①10月22日(日)10:15～15:30
②10月29日(日)10:30～16:30
③11月5日(日)10:30～15:30
- 場所：日立システムズホール仙台(青年文化センター)
- 定員：20名

- 受講料：ボランティア希望者2,500円(全講座資料代等)
一般聴講希望者1講座600円
- 申込方法：下記連絡先にTEL、FAX、E-mailで申込み。申込み時、お名前(ふりがな)、年齢、TEL、FAX、E-mail、ご住所、電話受け手ボランティア希望か一般聴講希望のいずれか、一般聴講希望の場合は参加講座番号をお知らせください。
- 申込締切：10月16日(月)
- 募集主体：NPO法人せんだい杜の子ども劇場
- 連絡先：〒981-3133 仙台市泉区泉中央4-17-1
TEL・FAX：022-375-3548
E-mail：morinokodomo@s8.dion.ne.jp

NPO・企業・町内会などの催しに ドローンで参上しま～す!

NPOのイベント、企業のお祭り、学校の記念日、町内会活動などにドローンで登場しますよ!記録動画(PV)制作までお手伝いしますので、お気軽にお声がけ下さい。

- 対象：NPO、企業、学校、自治会、町内会、行政など
- 申込方法：下記連絡先にE-mailで申込み。
※具体的な依頼内容をお書き下さい。
- 募集主体：NPO法人ドローンサポート東北
- 連絡先：担当：後藤
E-mail：dstohoku@gmail.com
URL：https://www.dronesupport.co/

イベント



10/14 タムタムと、めぐるトフルー2017AWー

「トフル」とは、役割が終わったら廃棄されてしまう、服のデザインサンプルのこと。トフルを使って仙台市にある障がい者福祉施設「多夢多夢舎中山工房」のメンバー18人と、写真家・美術家の中村紋子さん、トフル再利用プロジェクトの松田真吾さんが協同ではじめた新しい服づくりのプロジェクトです。

- 日時：10月14日(土) 11:00～14:00
- 場所：風の沢ミュージアム
(〒987-2302 栗原市一迫片子沢外の沢11)
- 内容：ワークショップ(デザインサンプルのトフルを素材に色を塗ったり、布を貼ったりして、自由な服作りを楽しみます)
- 申込方法：下記連絡先にTEL、FAX、E-mailで申込み。
- 主催：NPO法人多夢多夢舎中山工房
- 連絡先：TEL：022-277-0081 FAX：022-277-8809
E-mail：info@tamutamujp

会員募集

杜の伝言板ゆるるは「地域の課題を自分たちで解決しよう!」と取り組む市民活動団体をサポートするとともに、市民のみなさんが市民活動やボランティアに興味を持ち、参加しやすい環境づくりを進めています。活動の柱となる月刊誌は、20年を超えて毎月欠かさず発行してきました。これもみなさまの温かいご支援のおかげです。

これからも安心して暮らせる地域づくりのために、多様な情報発信と支援活動を続けていきますので、ぜひ会員として支えてください!

会員種類	年会費
正会員個人・NPO	10,000円
正会員法人	20,000円
賛助会員個人	ー□ 3,000円
賛助会員NPO	ー□ 5,000円
賛助会員企業・団体	ー□ 20,000円

※正会員以外は、総会での議決権がありません。

郵便振替口座

口座番号 02250-0-43800

加入者名 特定非営利活動法人
杜の伝言板ゆるる

会員申込の方は、通信欄に会員の種類をご記入ください。

information

9月15日までにゆるる編集部及びみやぎNPO情報ネットに届いた情報です。詳細は各情報の連絡先にお問合せ下さい。より詳しい掲載情報は右側のQRコードからご覧いただけます。



ボランティア情報



キッズ・パワー

かわいいダウン症の赤ちゃんと一緒に遊びませんか？天使の笑顔に癒されること間違いなし！子どもの好きな方、障害児に関心のある方、どうぞお気軽にご参加下さい！

- 活動日時：毎月第4火曜日 11:00～12:00
※手遊びは30分程度
- 活動場所：さかいたけお赤ちゃんこどもクリニック 3階
- 募集対象：特に資格等は必要ありません。乳幼児向けの手遊びや読み聞かせ等のレパートリーをお持ちの方、歓迎です。未経験の方でもOKです。講師のアシスタントをしながら、少しずつ覚えていただければと思います。
- 申込方法：下記連絡先にTEL、FAX、E-mailで申込み。
- 募集主体：どんぐりの会(日本ダウン症協会宮城仙台支部)
- 連絡先：TEL・FAX：022-307-6777 (武田)
E-mail：donguritake@yahoo.co.jp

こどもがつくるまち「Piccoliせんだい」2017 運営サポーター募集！

「Piccoli せんだい」2017と一緒にサポートしてくれる方大募集！！私たちピコせんサポーターは、こどもがつくるまち「Piccoli せんだい」という小学生を対象に「働く・稼ぐ・稼いだお金を使う」といった模擬的な社会体験を行う場の企画・運営を行っています。

- 実施日時：2018年2月10日(土)～2月12日(月)
- 会場：仙台市宮城野区中央市民センター
- 募集内容：①年間を通しての企画・運営に携われる方
②月1～2回開催される子ども会議のお手伝いをしてくださる方
③本番当日のお手伝いをしてくださる方
- 募集対象：上の①～③のうち、どれか一つでも興味のある方どなたでも大歓迎です！※年齢問わず
- 申込方法：下記連絡先にE-mailで問い合わせ

- 申込締切：12月末日
- 募集主体：NPOピコせんサポーター
- 連絡先：〒983-0047 仙台市宮城野区銀杏町14-15
TEL・FAX：022-257-4463
E-mail：piccolisendai@gmail.com

仙台敬老奉仕会 寄り添いボランティア募集

「誰かの役に立ちたい」そう思っている貴方。私たちとともに特別養護老人ホームで、寄り添いボランティアをしてみませんか。

- 活動日時：毎週1回2時間、午前または午後に訪問。
- 活動場所：現在、仙台市内にある14ヶ所の施設。
- 活動内容：特別養護老人ホームにいらっしゃる利用者さんとの交流、寄り添い、見守り活動。
※まずは研修会で学んだ後、ボランティアとして活動いただきます。
- 対象：相手を大事にし、相手のペースを尊重できる方。訪問施設のルールを遵守できる方。
- 交通費：支給有
- 申込方法：下記連絡先までお問合せください。
- 募集主体：NPO法人仙台敬老奉仕会
- 連絡先：〒980-0801 仙台市青葉区木町通2-5-18
大熊ビル3階 302号室
TEL・FAX：022-725-7284
E-mail：sendaikeirou@yahoo.co.jp

有給スタッフ



学習支援スタッフ(非常勤)募集！ (岩沼・白石・仙南エリア・宮城黒川エリア)

経済的な問題によって、放課後の教育機会や人とのつながりが限られている子どもたちに、学習の場を通して寄り添うことで、基礎学力や自分への信頼・自信を身につけてもらう活動です。拠点の運営・学習サポートの業務をしていただける方を募集します。

- ★こんな方にピッタリのお仕事です
・こどもが好きな人
・話を聞くことが好きな人

平成29年度仙台市
NPO法人組織基盤安定化事業

11/9 初心者でもわかる『NPO会計』集中セミナー

「経理をやって」と言われたけれど、ちゃんとできているか不安。そのような方におすすめの講座です。日頃の現金管理から、帳簿付け、決算の段取りまで、会計担当者として必要な知識が一日で学べます！

- 講師：小野 恵子(会計サポーター)
- 日時：11月9日(木)
●基礎編 10:00～12:00 ●応用編 13:30～16:30
- 会場：仙台市市民活動サポートセンター 研修室5
- 定員：午前・午後とも各20団体(先着順)
- 参加費：1日2,000円(税込)※テキスト付
午前のみ1,000円 午後のみ1,200円
- 対象：仙台市内に事務所を置くNPO法人の代表者、会計・総務担当者

- 申込方法：下記連絡先にご連絡をいただくか、こちらの申込フォームよりお申込みください。
申込フォーム：<https://goo.gl/NsaA78>



- 連絡先：認定NPO法人杜の伝言板ゆるる
TEL:022-791-9323 E-mail:npo@yururu.com
- 主催：認定NPO法人杜の伝言板ゆるる、仙台市



みやぎNPOフォーラム2017

NPOで働く人たちのための 大交流会

11.25
(土)

～未来に向かって、語り合おう!～

- 日 時: 11月25日(土) 13:30～17:30
- 会 場: みやぎNPOプラザ交流サロン
- 参 加 費: 無料(交流会500円)
- 対 象: NPO法人や市民活動団体に働く
(雇用されている)スタッフ
- 定 員: 30名

申込方法 みやぎNPOプラザまでお電話でお申し込みください。(連絡先はP8をご覧ください)

主催: 宮城県(みやぎNPOプラザ)

企画・実施: 認定NPO法人杜の伝言板ゆるる

社会が抱える問題や課題の解決のために活動するNPO。NPOで働くことは、活動を通して社会のために自分の力を役立てられるという大きな魅力があります。しかし、NPOではスタッフ数が少ないために、過度な負担がかかってしまったり、相談したり悩みを共有できる同僚がいない...といったことも起こりがちです。そこで、ミッションや活動分野は違えども、同じNPOセクターで働くスタッフが集い語らう「大交流会」を初開催!

“NPOで働くこと”の不安や悩みをざっくばらんに語り合い、これからの働き方を一緒に考えましょう!

問題提起 NPOで働くことの 魅力と課題



講師: 上田英司氏
(認定NPO法人日本NPOセンター事務局次長)

ワールドカフェ 「力が発揮できる働き方を考えよう!」

交 流 会 情報交換をしながら、交流を深めましょう

10/27
(金)

NPO法人のための組織運営力強化プログラム

ゼロから学ぶ『認定NPO法人』セミナー

「認定NPO法人の取得・申請は難しい」というイメージがありますが、制度をよく知り、やるべきことさえハッキリすれば、認定は取れます!まずは制度を理解することから始めましょう!

- 日 時: 10月27日(金) 14:00～16:00
- 会 場: エル・ソーラ仙台 大研修室
- 講 師: 大久保朝江
(認定NPO法人杜の伝言板ゆるる代表理事)
- 参 加 費: 800円
- 対 象: 仙台市内に事務所を置くNPO法人の
理事、総務担当者など
- 定 員: 20団体
※仙台市外のNPO法人や任意団体の方は
別途お問合せください。



セミナー
相談会共通

申込
方法

杜の伝言板ゆるるまでお電話(連絡先は本ページ下部参照)いただくか、
申込フォーム(<https://goo.gl/NsaA78>)からお申し込みください。

10/31
(火)

会計・税務の個別相談にも応じます! 会計・税務個別相談会

- 日 時: 10月31日(火) 13:00～16:20
- 会 場: 仙台市市民活動サポートセンター
研修室1
- 相談員: 平野由紀子氏(税理士)
- 定 員: 先着3団体 ●参加費: 無料



主催: 認定NPO法人杜の伝言板ゆるる、仙台市